

おいてかないで スマホや モバイルバッテリー



スマートフォンやモバイルバッテリーなどのリチウムイオン電池使用製品を炎天下の車内などの**高温環境下に放置**すると、**発火**することがあり**危険**です。

リチウムイオン電池が使われています



※リチウムイオン電池が使用されている製品例

(この他にも、充電できるものや電源につながなくても動く・光るなどするものには、リチウムイオン電池が使われている可能性があります。)

こんな事故が起こっています

店舗の駐車場で、炎天下の乗用車のダッシュボード上にモバイルバッテリーを置いていたところ、火災が発生した。

電車内で、リュックサックに入れていたモバイルバッテリーから火災が発生し、2名が軽傷を負った。モバイルバッテリーはリュックサックに入れたまま、日中、炎天下に置かれていた。



携帯用扇風機を使用中、床に落とした。数分後煙が出て焦げ臭くなり、破裂音がした。

昨夜、雨に濡れたモバイルバッテリーをビニール袋に入れ、机の上に放置した。今朝見るとバッテリーが黒ずみ、ビニールが溶け、机の表面が焦げていた。

※上記事故事例は、消費者庁が独立行政法人国民生活センターと連携して運用している事故情報データベースに寄せられた情報です。
なお、事故情報データベースに寄せられた情報には、事実関係及び因果関係が確認されていないものも含まれます。

気をつけよう！

- **高温環境**下での**放置**は厳禁
- 強い**衝撃**や**圧力**、**水濡れ**に注意
- **充電時**の**安全確保**
- **異常**を感じたら**使用中止**
- 廃棄時は**正しい廃棄方法**を**確認**



リチウムイオン電池に関する注意事項などの
詳細情報はこちら

→リチウムイオン電池総合対策ポータルサイト

<https://www.fdma.go.jp/relocation/lithium-ion/>

